

令和 8 年度当初予算
令和 7 年度 2 月補正予算

の概要

保健医療介護部

保健医療介護部 令和8年度当初予算・令和7年度2月補正予算 総括表

1 一般会計

(単位:千円)

科 目		16か月予算				16か月予算 (今回提案)				比 較			
款	項	令和6年度 12月補正予算 【経済対策】 (A)	令和6年度 2月補正予算 【経済対策】 (B)	令和7年度 当初予算 (C)	計 (D=A+B+C) (D)	令和7年度 12月補正予算 【経済対策】 (E)	令和7年度 2月補正予算 【経済対策】 (F)	令和8年度 当初予算 (G)	計 (H=E+F+G) (H)	当初予算		16か月予算	
		増減 (G-C)	伸率 (G/C) (%)	増減 (H-D)		伸率 (H/D) (%)							
3 保健費	1 保健企画費			12,158,562	12,158,562			15,811,295	15,811,295	3,652,733	130.0%	3,652,733	130.0%
	2 健康対策費		1,418	9,543,277	9,544,695		17,141	10,192,464	10,209,605	649,187	106.8%	664,910	107.0%
	3 生活衛生費		78,800	1,652,469	1,731,269		18,768	1,974,975	1,993,743	322,506	119.5%	262,474	115.2%
	4 医薬費	2,591,823	7,657,718	16,106,630	26,356,171	5,779,467	2,780,219	17,950,394	26,510,080	1,843,764	111.4%	153,909	100.6%
	5 医療介護費		4,580,063	201,890,832	206,470,895	7,840,535	1,246,701	207,198,473	216,285,709	5,307,641	102.6%	9,814,814	104.8%
	6 高齢者支援費	1,489,418	464,081	10,063,710	12,017,209	1,922,755	3,219,974	9,259,008	14,401,737	△ 804,702	92.0%	2,384,528	119.8%
計		4,081,241	12,782,080	251,415,480	268,278,801	15,542,757	7,282,803	262,386,609	285,212,169	10,971,129	104.4%	16,933,368	106.3%

2 特別会計

(単位:千円)

会 計 名	令和7年度 当初予算 (A)	令和8年度 当初予算 (B)	増減 (B-A)	伸率 (B/A) (%)
国民健康保険特別会計	445,570,016	450,946,125	5,376,109	101.2%

3 公営企業会計

(単位:千円)

会 計 名	区 分	令和7年度 当初予算 (A)	令和8年度 当初予算 (B)	増減 (B-A)	伸率 (B/A) (%)
病院事業会計	収益の支出	2,816,839	2,763,969	△ 52,870	98.1%
	資本の支出	717,164	1,007,554	290,390	140.5%
計		3,534,003	3,771,523	237,520	106.7%

令和8年度当初予算・令和7年度2月補正予算における主要施策

保健医療介護部
(単位：千円)

1 ワンヘルスを推進

科目			新規別	主要施策事項名 (課名)	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要
款	項	目					
3	3	5	一部新規	ワンヘルス国際フォーラム開催費 (ワンヘルス総合推進課)	33,950 (33,950)	29,906 (29,906)	国際フォーラムにおいて専門家のネットワーク構築を推進 1 ワンヘルス・アプローチにより社会課題の解決に取り組む実践的な事例等をテーマとした基調講演・総合討論を実施 (新) 2 若手研究者等が自分の研究成果を発表するポスターネットワーキングセッションを開催 (新) 3 大学生・高校生と世界トップクラスの専門家を交えたディスカッションを実施 (新) 4 基調講演者、ポスター発表者など参加者が一堂に会する交流会等を開催
3	3	5	新規	みんなでやろうよ！ ワンヘルス参画推進費 (ワンヘルス総合推進課)	26,747 (26,747)	0 (0)	身近なワンヘルスの取組への参画を推進 「ワンヘルス未来会議」が提案した実践活動を展開するため、行動を喚起する県民向けイベントの開催や市町村・ワンヘルス宣言事業者等と連携した取組を実施 1 未来への一歩“ワンヘルスアクション”（仮称）を開催 ・参加者がワンヘルスの実践活動を「自分ごと」として捉え、積極的に行動を起こす契機となる県主催のイベントを開催 2 市町村や宣言事業者等と連携して実践活動を推進 (1) 市町村の実践活動を支援 ・市町村職員が、具体的な実践活動等を話し合うグループワークを実施 ・市町村が行う実践活動の取組へ助成し、取組結果を県ホームページで周知 [補助率] 1/2 [補助上限額] 500千円 (2) 宣言事業者等の実践活動を推進 ・宣言事業者、団体、市町村等の交流会を開催し、他団体の取組を参考に新たな実践活動を促す ・宣言事業者が行う実践活動の取組へ助成し、取組結果を県ホームページで周知 [補助率] 1/2 [補助上限額] 300千円 3 ワンヘルスマスターを活用して実践活動を促進 (1) ワンヘルスマスターのフォローアップ研修を開催 ・マスターが未来会議の提案を理解し、県民に対して「自分ごと」として実践活動に取り組む必要性を指導できるよう研修を実施 (2) ワンヘルスマスターを派遣 ・市町村が行う市民講座や宣言事業者が行うセミナー等にワンヘルスマスターを派遣

2 健康づくりを推進

科目			新規別	主要施策事項名 (課名)	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要
款	項	目					
3	2	2	新規	血圧測定習慣化推進費 (健康増進課)	36,748 (19,875)	0 (0)	血圧測定の習慣化で健康づくりを推進 減塩・運動の取組を活性化させるため、血圧測定の習慣化を推進 (1) 市町村や企業と連携して血圧測定を普及啓発 ・市町村や企業が設置している血圧計の場所を「ふくおか健康ポイントアプリ」で発信するとともに、血圧測定場所にポスターやPOPを設置して、身近な場所での血圧測定を促進 ・血圧測定結果を継続してアプリに入力した方を対象に、抽選でデジタルギフトを贈呈 ・市町村の特定健診や企業の定期健診等の機会に、住民や従業員に血圧測定を働きかけ、健康状態の自覚と行動変容を喚起 (2) AIを活用して生活習慣の改善策をアドバイス ・アプリに入力された血圧等の健康データをAIで分析し、生活習慣の改善策をアドバイス
3	2	2	新規	スマソル推進費 (健康増進課)	31,435 (15,718)	0 (0)	スマートにソルトを使う減塩プロジェクト「TRY!スマソル？」を推進 (1) 企業や大学等と連携したイベントを実施し、家庭での減塩を提案 ・家庭で作れる減塩弁当のレシピコンテストや「福岡スマソル醤油」を使った料理等の試食会を開催 (2) SNS (Instagram、X) で「スマソルレシピ」を発信し、減塩調理の実践を促進
3	2	2	新規	久山町研究を活かした生活習慣病予防推進費 (健康増進課)	44,000 (0)	0 (0)	久山町研究を活かして生活習慣病予防を推進 ふるさと福岡県応援基金を活用し、九州大学が久山町で60年以上にわたり実施している住民の疫学調査に基づく生活習慣病の予防啓発資料を作成して啓発 ・企業等が研修で活用できる動画やリーフレットを作成 ・生活習慣病予防に役立つ情報を、食事や運動といった身近なテーマごとにまとめた冊子を作成 ・医療関係者向けの研修会や、県民向けの講座を開催
3	6	2	新規	認知機能低下の早期発見・早期予防推進費 (高齢者地域包括ケア推進課)	8,058 (4,281)	0 (0)	認知機能低下の早期発見・早期予防を推進 (1) VRや視線追跡技術など新たな技術を活用したスクリーニング検査や、運動と栄養指導などを組み合わせた新たな知見による予防プログラムに取り組む市町村を支援 ・市町村が取り組みやすいスクリーニング検査や予防プログラムの推奨モデルの条件(簡便さ、有効性等)を検討する委員会を開催 ・市町村職員へ早期発見・早期予防の重要性や推奨モデルへの理解を促す研修会を開催 (2) 認知機能低下の早期発見・早期予防の重要性を県民へ普及啓発 ・県民向け講演会を開催 ・県や市町村が相談窓口、スクリーニング検査会場等で活用できる啓発動画やデジタルチラシを作成

3 質の高い医療を提供

科目			新規別	主要施策事項名 (課名)	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要
款	項	目					
3	4	2	一部新規	安心して生み育てることができる医療体制確保費 (医療指導課)	[2月補正] 1,022,439 (11,246)	227,000 (0)	出生数減少や少子化等の影響を受ける医療機関等を支援 1 分娩数が減少している産婦人科医療機関等に対し、分娩取扱の継続に必要な人件費を助成 [補助率] 1/2 [補助上限額] 5,800千円～17,400千円/施設 (分娩取扱数の減少率に応じた額) ② 二次医療圏で分娩を行う唯一の医療機関に対し、分娩取扱の継続に必要な人件費を助成 [補助率] 10/10 [補助上限額] 11,246千円/施設 ③ 分娩の取り扱いを中止し、妊婦健診等を担う施設として産科を継続する医療機関に対し、妊婦健診に必要な医療機器購入費等を助成 [補助率] 1/2 [補助上限額] 施設：7,239千円/施設、設備：4,630千円/施設 4 小児入院患者数が減少している小児救命救急を担う医療機関に対し、小児入院患者受入の継続に必要な人件費を助成 [補助率] 1/2 [補助上限額] 210千円～1,052千円/床 (小児入院患者受入数の減少率に応じた額)
3	4	2	新規	医師偏在対策強化費 (医療指導課)	64,402 (21,468)	0 (0)	医師の地域偏在是正に向け、特に医師が少ない地域(重点区域)における医師の確保・定着を支援 1 重点区域の医療機関に医師を新たに派遣する中核病院等(特定機能病院を除く)に対し、派遣費を助成 [補助率] 3/4 [補助上限額] 45千円/派遣延日数 2 医師の勤務・生活環境改善のため、土日祝日の代替医師を確保する医療機関に対し、代替医師の雇用に必要な費用を助成 [補助率] 1/2 [補助上限額] 30千円/雇用延日数
					[2月補正] 38,720 (12,908)	0 (0)	3 医師の勤務・生活環境改善のため、宿直室や更衣室等を整備する医療機関に対し、整備費用を助成 [補助率] 1/2 [補助上限額] 107千円～242千円/m ² (建物の構造に応じた額)

令和8年度当初予算・令和7年度2月補正予算における主要施策

保健医療介護部
(単位：千円)

3 質の高い医療を提供

科目			新規別	主要施策事項名 (課名)	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要
款	項	目					
3	4	2	新規	医療勤務環境 DX支援費 (医療指導課)	[2月補正] 1,680,000 (560,000)	0 (0)	病院における業務効率化や職場環境改善を支援 業務効率化・職場環境改善に関する目標値を設定するとともに、進捗管理を行う委員会を設置する病院に対し、電子カルテ閲覧端末やインカムなどICT機器等の導入費を助成 [補助率] 4/5 [補助上限額] 80,000千円/施設
3	4	3	新規	看護師等確保・養成費 (医療指導課)	25,430 (0)	0 (0)	キャリアに応じた看護職員の確保・養成を支援 1 看護学生と県内中小医療機関が無料で参加できる看護の就職フェアを開催 2 地域の医療機関が連携して新人看護職員の教育体制を構築する福岡県看護協会の取組を支援 ・中核医療機関と地域医療機関が連携した新人教育体制(指導者・新人研修等)づくりに向けて協議 3 いったん現場を離れた方への実践的な復職研修「『カムバ』ナース応援プログラム」を充実 ・より身近な場所で受講できるよう、開催場所を追加 ・復職施設に応じた看護技術を学ぶ領域研修(喀痰吸引、褥瘡処置、精神科看護等)を追加 4 プラチナナース(55歳以上の看護職員)の就業継続を支援 ・医療機関向けの研修等で、就業環境の整備(時短勤務、夜勤軽減等)を働きかけ ・看護職員向けのライフプランセミナーを開催
3	4	2	新規	こども入院付添い 家族支援費 (医療指導課)	[2月補正] 25,980 (12,990)	0 (0)	こどもの入院に付き添う家族を支援 家族が利用できるベッドや休憩スペースの整備等を行う医療機関に対して助成 [補助率] 10/10 [補助上限額] 物品購入：20千円/床、施設改修：7,560千円/施設
3	2	2	新規	こどもホスピス 活動支援費 (がん感染症疾病対策課)	[2月補正] 17,141 (0)	0 (0)	重い疾患で思うように外出できない子どもや家族に、様々な体験活動等を提供する「こどもホスピス」の安定的な活動を支援 (1) 子どもや家族へのアンケートで必要なサービスを把握し、関係者会議で支援連携の方策等を検討 (2) 県民や企業等へ広く認知・理解を求める普及啓発を実施 (3) こどもホスピス活動を行う民間団体等に対して助成 [補助率] 1/2 [補助上限額] 1,000千円/団体

4 質の高い介護を提供

科目			新規別	主要施策事項名 (課名)	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要
款	項	目					
3	6	3	新規	介護サービス継続支援費 (介護保険課)	[2月補正] 2,564,270 (1,653,216)	0 (0)	物価上昇の影響がある中で、必要な介護サービスの継続を支援 介護サービス事業所に対し、訪問・送迎の移動経費や、大規模災害等へ備えるためのポータブル電源や簡易トイレ等の購入費を助成 [補助率] 10/10 [補助上限額] 訪問・通所等：200千円～500千円/事業所(種別・規模に応じた額) 入所施設：6千円/定員
3	5	3		介護サービスDX支援費 (高齢者地域包括ケア推進課)	[2月補正] 1,104,521 (217,533)	[R6.2月補正] 1,040,522 (208,105)	介護サービス事業所における介護DXを支援 介護サービス事業所に対し、介護ロボットやICT機器等の導入経費を助成 [補助率] 4/5 [補助上限額] ①介護ロボット導入：(移乗・入浴支援)1,000千円/台、(移動・見守り支援)300千円/台 ②ICT機器導入：1,000千円～2,650千円/事業所(職員数に応じた額) ③パッケージ型(①と②)導入：10,000千円/事業所 ④導入と一体的に行う研修・相談：480千円/事業所
3	5	3	新規	介護福祉士養成施設 教育充実費 (高齢者地域包括ケア推進課)	[2月補正] 20,000 (5,000)	0 (0)	介護福祉士養成施設におけるDX教育を充実 介護ソフトなどのICT機器の導入や、ICTを活用した教育カリキュラムの作成等に取り組む 介護福祉士養成施設に対して助成し、DX教育のモデルとして他の養成施設と共有
3	5	3	新規	外国人介護人材の 受入・定着支援費 (高齢者地域包括ケア推進課)	16,974 (0)	0 (0)	介護人材が不足する中、特定技能外国人の受入、外国人職員の介護福祉士資格取得に取り組む事業所を支援 1 特定技能外国人の受入を支援 ・特定技能候補者と介護サービス事業所とのマッチングを支援 ・介護サービス事業所向けに受入支援セミナーを開催 ・県内で働く魅力のPR動画を海外で発信 2 介護福祉士資格取得に取り組む介護サービス事業所を対象に指導者研修会を開催
					[2月補正] 12,825 (4,275)	0 (0)	外国人職員が働きやすい職場環境を整備するため、コミュニケーションツール等を導入する事業所を支援 携帯型翻訳機、多言語対応の介護記録ソフトウェアの導入、導入機器の活用研修等に取り組む 介護サービス事業所に対して助成 [補助率] 3/4 [補助上限額] 225千円/事業所

令和8年度当初予算・令和7年度2月補正予算における主要施策

保健医療介護部
(単位：千円)

5 犬猫致死処分ゼロを維持

科 目			新規別	主要施策事項名 (課 名)	予 算 額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事 業 の 概 要
款	項	目					
3	3	4	新規	犬猫のいのちをつなぐ活動支援費 (生活衛生課)	4,616 (4,616)	0 (0)	犬猫のいのちをつなぐ活動を支援 1 動物愛護団体の収容能力拡大を支援 ・県から保護犬・保護猫を継続的に受け入れられるよう、飼育小屋の設置・改修により収容能力を拡大する動物愛護団体に対して助成 [補助率] 1/2 [補助上限額] 200千円/頭 2 一時預かりボランティアを養成 ・動物愛護団体で保護犬・保護猫の受け入れが集中する場合に備え、一時預かりボランティアを養成 ・一時預かりボランティアに対し、ケージの貸し出し、餌やペットシート等の支給、健康診断費や医療費の助成を実施

6 飲酒運転撲滅を推進

(単位：千円)

科 目			新規別	主要施策事項名 (課 名)	予 算 額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事 業 の 概 要
款	項	目					
3	2	4	新規	D X による飲酒運転再犯防止対策強化費 (健康増進課)	6,834 (6,834)	0 (0)	違反者を迅速に適正飲酒指導や受診へつなげるため、データ管理システム及び指導予約管理システムを導入 1 飲酒運転違反者データ管理システムを導入 ・道路交通法の改正により自転車の飲酒運転が罰則対象となったことに伴う違反者増に対応するため、データ管理システムを導入することで違反者への通知を迅速化 2 適正飲酒指導予約管理システムを導入 ・休日・夜間でも予約ができる予約管理システムを導入し、機会を逃さずに適正飲酒指導につなげることで飲酒運転の再犯防止を推進

7 感染症対策を推進

(単位：千円)

科 目			新規別	主要施策事項名 (課 名)	予 算 額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事 業 の 概 要
款	項	目					
3	1	2		保健環境研究所建設費 (ワンヘルス総合推進課)	7,955,314 (1,194)	4,635,209 (54,483)	県保健環境研究所の建築工事を実施 老朽化に伴い建て替えが必要となった保健環境研究所を、太宰府市からみやま市へ移転し、ワンヘルスセンターの中核施設として整備
				(債務負担行為 (令和8年度提出分))	448,970 (97,190)		